



災害と交通安全



大地震発生時



- 急ハンドル、急ブレーキを避け、**安全な方法で道路の左側に停止**する。
- やむを得ず車を道路上に置いて避難する場合は、**車を道路左端に寄せ、エンジンを止めエンジンキーを差したまま**にするか、車内の分かりやすい場所に置いておく。窓は閉め、**ドアはロックしない**こと。
(緊急車両等の通行のため、警察官等が移動させる場合があります。)



道路の冠水時



- エンジンが停止するおそれがあるため、道路が**冠水しているところに進入しない**。
- 水位が**ドアの半分を超えると内側から開けられなくなるおそれ**があるため冠水路でエンジンが停止した場合、**ドアが開くうちに車外へ避難**する。



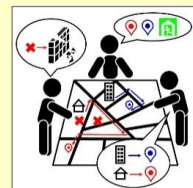
道路損壊時



- 道路の陥没や、信号機の滅灯等の可能性があるため、**十分に安全確認**を行う。
- 道路の陥没や障害物を避けるため、普段と違う動きをすることもあるので、**他者の動きに注意**する。

～ 災害に備えて～

- ◇気象情報や**ハザードマップ**などを事前に確認しておきましょう。
- ◇車内に**運動靴**や**脱出用ハンマー**を常備しておきましょう。



X(エックス)で情報を発信しています。フォローお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

- ◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。
- ◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

